



# 国東市議会だより



## 新議長、副議長決まる

新議長、副議長あいさつ・議会構成など ..... 2~4

### 平成26年第1回定例会〔3月定例会〕

主な議案、議案質疑など ..... 5~9

予算特別委員会を設置 ..... 10~13

7人が市政を問う【一般質問】 ..... 14~20

### 特別委員会 調査報告

(議会改革・新庁舎に関する調査) ..... 23

No. **34**  
2014/6月



# 新議長・副議長 決まる

4月23日に開催された平成26年第1回臨時会において、議長、副議長と常任委員、議会運営委員などの選任が行われました。

議長

馬場 将郎



市民の皆さまには、平素より市政ならびに市議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

去る4月23日の臨時会におきまして、議長の要職に就くことになりました。身に余る光栄と存じますとともに、その責任の重さをひしひしと感じている次第でございます。

いま、地方分権の時代にあつて、市議会が市民の負託に応え、その役割を最大限に発揮するためには、「開かれた議会」であることはもちろんであります。議会として、議員一人ひとりが自ら出向き市民の声を聞き、市政に反映する「行動する議会」、議員発議の

機会を多く取り入れ、市民生活の向上に努める「提案する議会」、議員20人が一致協力し、事に当たり議論を深め、その過程を市民に示す「存在感のある議会」という3点を掲げ、国見町から安岐町までの広い国東市の抱えるさまざまな課題に果敢に取り組む決意であります。

市より提案される議題に対し、市議会として、公平無私な態度で臨み、互いに尊重し、切磋琢磨し、市政を進めたいと思っております。今後とも、市議会の活動や市政について、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。就任のあいさついたします。

## 就任ごあいさつ

副議長

木田 憲治



国東市が合併して8年が経過したこの間、「開かれた議会」を目指し、ケーブルテレビ放映、議会報告会の実施、議員の基本理念や責務および活動原則を示した議会基本条例の制定など、議会として市民の皆さまの意見が反映されるよう努力してまいりました。

国東市では人口の減少が止まらない中、昨年は国東半島宇佐地域が世界農業遺産の認定を受け、さらに国東半島峯道ロングトレイルの認定や日本風景街道の登録など国東市浮揚のチャンスと捉えております。

市も第2次総合計画の中で、「地元力」

「定住力」「新活力」のプロジェクトを作り、人口増加都市を目指しています。

議会として、財政状況や政策をチェック・検証しながら、福祉の充実、産業の開発を進め、市民の皆さまが満足できる政策実現に向けて一丸となって努力してまいります。副議長としての役を認識し、首長と議会の健全な対立軸となり、二元代表制を確認する議員の存在意義を示すため、もとより微力ではございますが、地方自治の進展と市民の福祉向上のため衷心努力を傾注し活動することを約束してあいさついたします。

## 常任委員長ごあいさつ

### 総務委員会



委員長  
大谷 和義

去る4月23日の総務委員会におきまして、委員各位のご推挙により、総務常任委員長に就任することになりました。

総務常任委員会では、税務、消防、新庁舎の建設など多くの分野を所掌しているほか、財政を所管していることが特筆すべきことだと考えています。

予算の提案権はありませんが修正権があり、議決責任のあることを考えると本市の将来財政状況を短期的、長期的に展望し、その実態を把握し、分析し検討して、将来にわたり誤りのない選択をしなければならないと考えています。

当委員会は7人で構成され、与えられた調査権と審査権を行使し、議案などの内容をよく協議検討してより良い結論を得るよう、委員全員が納得できるような委員会運営を心がけていきたいと思っております。

### 文教厚生委員会



委員長  
明石 和久

当委員会は、教育委員会、市民健康課、福祉課（旧福祉事務所の高齢者に関することを除く）、高齢者支援課（旧介護保険課および旧福祉事務所の高齢者に関すること）、環境衛生課、人権・同和対策課、各地域市民健康課、それに市民病院を所管している委員会であります。今後の国東市において、重要な施策を調査、審査する重責を担っています。

市民の皆さまのご意見を聞き入れながら、教育現場の状況や介護行政現場の状況などを把握しながら、市民にとって最大の効果が上げられているかを念頭に置き、委員全員で実りある審議をしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 産業建設委員会



委員長  
森 正二

国東市は、言うまでもなく第1次産業を基幹産業とするまちであり、当委員会はその分野を所管します。

第一に農林水産業の振興として、市内に有する農業生産法人などの企業の育成・強化が急務であります。同時に建設関係におきましては、市内業者の健全な発展を行うべく、社会資本整備にも力を注がなければなりません。

少子・高齢化が急速に進むなか、市民の皆さま方のご意見を聞き、今、国東市に必要な事業は何か原点に戻り、産業・建設の振興に努めてまいりたいと思っております。そして、委員と協力し、真剣に審議、調査、研究をしていきたいと思っております。何とぞよろしくお願いいたします。

## 常任委員会 委員構成

【◎委員長 ○副委員長】

### 産業建設委員会

◎森 正二 ○堀田 一則  
後藤 貴志 宇都宮 郁  
元永 安行 堤 康二郎

#### 《 所 管 》

農政課・林業水産課・観光課  
産業創出課・建設課・上下水道課  
各地域産業建設課・農業委員会

### 文教厚生委員会

◎明石 和久 ○宮永 英次  
石川 泰也 瀧口 公明  
木付 親次 丸小野宣康  
木田 憲治

#### 《 所 管 》

教育委員会・市民健康課  
環境衛生課・人権同和対策課  
福祉課・高齢者支援課  
各地域市民健康課・市民病院

### 総務委員会

◎大谷 和義 ○野田 忠治  
宮園 正敏 吉田眞津子  
秋國 良二 唯有 幸明  
馬場 将郎

#### 《 所 管 》

総務課・秘書課・政策企画課・財政課  
契約検査課・税務課・各地域総務課  
会計課・選挙管理委員会・監査委員会  
固定資産評価審査委員会  
公平委員会・消防本部

議会運営委員会

- 委員長 木付 親次
- 副委員長 堤 康二郎
- 委員 明石 和久
- 委員 森 正二
- 委員 秋國 良二
- 委員 大谷 和義
- 委員 木田 憲治

宇佐・高田・国東広域事務組合議会議員

- (任期：2年)
- 元永 安行
- 唯有 幸明
- 丸小野宣康

議会活性化特別委員会

- 委員長 野田 忠治
- 副委員長 瀧口 公明
- 委員 森 正二
- 委員 吉田眞津子
- 委員 堀田 一則
- 委員 唯有 幸明
- 委員 木付 親次
- 委員 宮永 英次

広報特別委員会

- 委員長 吉田眞津子
- 副委員長 宮園 正敏
- 委員 後藤 貴志
- 委員 石川 泰也
- 委員 宇都宮 郁
- 委員 瀧口 公明

庁舎建設調査特別委員会

- 委員長 秋國 良二
  - 副委員長 元永 安行
  - 委員 後藤 貴志
  - 委員 堤 康二郎
  - 委員 大谷 和義
  - 委員 丸小野宣康
  - 委員 宮永 英次
- ※右記2つの特別委員会  
は5月14日の臨時会で  
設置されました。

議会選出監査委員

- (任期：2年)
- 堀田 一則

大分県後期高齢者医療広域連合議会議員

- (任期：2年)
- 宮永 英次

退任ごあいさつ



前議長  
清國 仁士

議長退任にあたりまして、一言、御礼のごあいさつを申し上げます。

一昨年5月の臨時議会におきまして、多くの議員の皆さまのご推挙を賜り、国東市議会の議長のお務めに就かせていただき、2年間の無事その任を終えることができました。

かえりみますと、この2年間は、円滑な議会運営を担う緊張感とともに、公務多忙な中でも、充実した毎日でありました。特に「市民に開かれた議会」、「信頼される議会」、「行動する議会」を目指す議会基本条例を制定できたことは、国東市議会にとって大変有意義なことでありました。

今後は、一市民として、国東市の地域活性化に寄与し、生まれ育った富来地区の「起業便忙村、宝の損張」として頑張っていく所存でありますので、これまでと変わらぬご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。退任のごあいさつとさせていただきます。

本日まで、大変ありがとうございました。



前副議長  
堀田 一則

「父母恩重経(ぶもおんじゅうきょう)」というお経の中に「おのれ生ある間は子の身に代わらんことを念(おも)い、おのれ死に去りて後には子の身を護(まも)らんことを願う。」とあります。子を思う親の心はいつまでも変わらず、自分が亡くなつてからも子を守ろうとする。それほどまでに深いものだという教えです。私は生を受けてから両親はもとより地域の方々、諸先輩からまさにこの教えのごとく教え切れないほど多くの恩恵を受け、粘り強く身守られ育てていただきました。この度そのご恩返しの一つとして少しでも皆さまのために働かせて頂いたことに、今、満足と感謝の念でいっぱいです。また、ある恩師から「二つひとつの念(おも)いや行いのすべてを元を『仁恕(じんじょ)』、つまり、すべてを許し思いやる心に置きなさい」と教えられました。この言葉は私の座右の銘として常に自分の心に留めおき、戒めや励ましとしております。これからの人生においてどれほどのご恩返しができるか分かりませんがこの教えを支えに、またこの度お世話させて頂いた多くの経験をもとに、さらに精進してまいりますのでこれからも皆さまのご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



# 平成26年度 一般会計当初予算

**203億6,600万円**を可決 前年度より  
プラス19億7,300万円(10.7%)  
新庁舎建設などの大型事業で

平成26年度一般会計当初予算は、「第2次国東市総合計画」基本目標達成のための3つの重点戦略プロジェクト、「地元力充実プロジェクト」「定住力促進プロジェクト」「新活力創出プロジェクト」に基づいて編成されました。歳出の主な事業は次のとおりです。

## 地元力充実プロジェクト－福祉・安心・子育て－

庁舎建設事業	4億4,013万円
防災行政無線統合整備事業	8億8,931万円
消防本部等施設整備事業	3億1,735万円
路線バス利用促進事業	996万円
冷暖房設備整備事業（中学校）	5,357万円

## 定住力促進プロジェクト－出会い・移住・担い手－

コンビニ収納導入事業	2,976万円
公衆無線LAN整備事業	71万円
青年就農給付金事業	1,225万円
国東市地域商社出資金事業	500万円
地域おこし協力隊活用事業（産業創出課）	696万円

## 新活力創出プロジェクト－新産業・賑わい・観光－

七島イ生産体制整備促進事業	457万円
ほだ木造成緊急支援事業	792万円
有害鳥獣捕獲事業	4,073万円
観光交流促進事業	732万円
国東半島芸術祭負担金	2,000万円

## 平成26年度特別会計当初予算（カッコ内は前年度比増減）

住宅新築資金等貸付事業	99万円	(△2.9%)
国東自動車学校	6,466万円	(△16.3%)
国民健康保険事業	45億7,500万円	(1.3%)
介護保険事業	38億3,860万円	(1.7%)
介護サービス事業	3億2,322万円	(△6.6%)
後期高齢者医療事業	4億4,857万円	(0.3%)
簡易水道事業	5億3,200万円	(△0.4%)
公共下水道事業	2億6,200万円	(△18.9%)
特定環境保全公共下水道事業	7億 120万円	(△8.9%)
農業集落排水事業	4,790万円	(5.3%)
浄化槽設置事業	320万円	(18.5%)
工業用水事業（収益的支出+資本的支出）	3,424万円	(△4.1%)
市民病院事業（収益的支出+資本的支出）	55億3,487万円	(37.7%)

## 補正予算（平成25年度）

一般会計補正額	3,585万円
補正後予算総額	188億2万円

# 平成26年 第1回定例会

## 3月定例会のあらまし

会期は2月17日から3月6日までの18日間。初日に平成25年度補正予算案や平成26年度当初予算案、条例制定議案など43件を上程。一般質問は2月19日、20日に行われ、7人の議員が登壇しました。

最終日に条例改正議案など2件が追加提案され、議員発議として条例改正案など3件を提出しました。結果、今定例会で審議された議案はすべて可決しました。継続審査となっていた請願2件も審査し1件は採択、1件は不採択となりました。

※いずれの金額とも1万円未満は四捨五入

# 主な議案

議員発議



条例改正など



## 国東市議会政務活動費の交付に関する条例

市議会議員の調査研究、そのほかの活動を行うための必要な経費の一部として、会派または議員に対し政務活動費を交付できるようにするため、新たに制定するものです。(平成26年4月1日施行)。

政務活動費は1人月額15,000円交付され、充てることができる経費は研修費や広報費、要請・陳情活動費などです。

## 国東市議会委員会条例の一部改正

次期改選(平成26年4月)から議員定数が22から20へ変更する事に伴い、各常任委員会委員の定数を総務常任委員会7人(1人減)、文教厚生常任委員会7人(同数)、産業建設常任委員会6人(1人減)とします。また行政組織条例の一部改正に伴い、各委員会の所管課名などを変更し、国東市議会基本条例に基づき、委員会は原則公開とします。

## 第2次国東市総合計画

新たな行政課題に対応した総合計画です。計画期間は基本構想を8年とし、4年ごとに見直します。

## 福祉事務所条例の全部改正

福祉に関する事務所の名称を「福祉事務所」から「福祉課」、「高齢者支援課」とし、高齢者窓口の一元化と住民サービスの向上を図るため改正するものです。



平成26年度に新設された高齢者支援課

## 採択された請願

### 大分県と四国電力との防災協定の締結を要望する意見書の提出を求める請願(継続審査分)

四国電力は愛媛県と防災協定を締結していますが、福島第一原発級の事故が起これば、大分県も大変な被害を受ける可能性があり、大分県も四国電力と防災協定を締結する必要があるため、意見書の提出を求めるものです。

(総務委員会で審査：採決し大分県知事へ意見書を送付)

## 大恩ごども館条例の廃止

平成26年3月31日付けで大恩ごども館を廃止することに伴い、条例を廃止するものです。

## 土地の取得

くにさき総合文化センターなどの敷地である土地11筆(7,433.06㎡)を取得するもので、取得金額は2億292万2,538円です。

## 指定管理者の指定(2件)

施設の名称…本城地区集会所(国見町)  
指定管理者…本城区本城組

指定する期間…平成26年4月1日から平成31年3月31日まで

施設の名称…国東市マリンプシアむさし  
指定管理者…(株)セラヴィ

指定する期間…平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

# 議案質疑

議案質疑は

2月26日に行われました。

## 一般会計の補正予算(平成25年度)

**Q** 土地建物貸付料減額(△350万円)の理由は。

**A** 平成24年度末、国東町小原の市有地を駐車場用地として貸し付けている企業から、翌年度からの契約内容変更について申し入れがありました。従業員減少による貸付面積の減少とそれに伴う貸付料の減額について協議した結果の減額です。

**Q** 防災行政無線の統合整備で、屋外拡声器の位置の見直しはしたのか。

**A** 老朽化した設備などへの対応が第1目的で、屋外拡声器などの位置の見直しまでは考えていません。今回の整備で音声が届きやすくなることを期待しています。整備後の状況などにより新

たに屋外拡声器を設置するなどの対応を考えています。

**Q** 参議院議員選挙費の時間外勤務手当減額(△300万円)の理由は。

**A** 法律に基づき、当初予算に計上しましたが、その後、法の改正があり、時間外勤務手当の基準額などが大幅に引き下げられ、事務に従事する職員数を削減しました。さらに、開票事務は、事務の合理化や職員の努力の結果、予定時間よりも約1時間早く、県内14市の中で2番目に早い時刻に終了できたことも理由です。

**Q** 高齢者肺炎球菌ワクチン助成金で当初予算の約3分の2(600万円)を減額している。市民に周知徹底したか。取り組みについての検証は。

**A** 当初予算では接種対象数を、3,185人と見込んで計上していましたが、決算見込みは、1,185人です。平成26年3月末までは、助成対象は満75

歳以上の希望者です。4月からは当該年度中に75歳になる方の方のみの助成でしたが、引き続き75歳以上の方にも助成できるように要綱改正を行いました。

ホームページや市報、高齢者学級などでのチラシ配布、老人保健介護施設へのポスター掲示、接種勧奨用チラシを区長文書で回覧するなど、周知徹底を図っていききたいと考えています。



周知度を上げる取り組みが期待される  
高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業

**Q** 買い物弱者支援対策事業委託料の減額(△890万円)の理由は。

**A** NPO法人が10月からスタートさせた移動販売事業です。当初は、安岐町

から国東町の一部を販売エリアとし、移動販売車2台、雇用予定人員5人を予定していました。既存商店や事業者とのすり合わせなどの結果、雇用予定人員を3人へと見直し、事業規模にあった額へと減額したものです。

**Q** 乾しいたけ種駒助成事業補助金を大幅に減額(△243万円)している。事業要件が変更したというがどう変更したか。

**A** 種駒の植菌時期は通常1月から3月ですが、生産規模によっては4月まで植菌する生産者もあり、年度内での種駒の購入数量や植菌実績が確定しにくい状況があります。また平成26年度から予定している「しいたけほだ木造成緊急支援事業」(県単事業)との調整において、1月以降の種駒購入植菌実績を確定させた後の精算払いで新年度に支給するため、今回に限り減額するものです。

**Q** 熊毛小学校水源築造工事(1,600万円)の内容は。

**A** 井戸さく井工事、ポンプ設置、電気設備整備、配管・フェンス・水源地周りの整備を予定しています。深さ150mまでボーリングを行う予定です。熊毛小学校と熊毛幼稚園、熊毛保育所の水源を確保するもので、供用開始は8月を予定しています。

### 市民病院事業特別会計の 補正予算(平成25年度)

**Q** 入院収益は増額補正であるが支出の給食材料費が減額である理由は。

**A** 当初予算時、入院患者は1日平均198人と予測していましたが、今現在は5人少ない193人の見込みを立えました。しかし、市内開業医との連携がうまくいくようになり、入院院のベッドの回転もよくなり、入院患者の1人1日当たりの入院単価が上がる見込みです。一方、給食材料費は当初予算時198人の見込みが193人の決算見込みとなるため、減額補正をしました。



## 条例改正

**Q** 国東市設置施設周辺地区環境美化促進条例で、交付金が増額された地区と現行のままの地区がある。どのような協議があったか。

**A** 増額する地区は国東市クリーンセンター周辺の3地区で平成11年に協定を締結したときより稼働期間延長が必要になりました。平成24年1月から昨年12月までに20回以上話し合い、交付金の増額や地区内の整備の要望がありましたので、ほかの設置施設とのバランスなど熟慮を重ね、提案のとおりに決定しました。

**Q** 国東市行政組織条例改正で観光課を設置し、事務所をサイクリングターミナルに移転するとある。分庁制にする狙いは。

**A** 分庁制にするという考えではありません。国東市観光協会などの各種団体と連携してサービスを享受できる体制を作るために実施するもので、市

外からの観光客に一番身近な施設として、開設する絶好の時期と判断しました。年末年始の休日以外、全ての日に観光案内、観光情報を発信することができ、道の駅くにさきの活性化、市内の物産の紹介など国東市の総合的な情報発信基地として役割を果たすことができます。また、国東市観光協会の自立化、活性化が図られると考えています。



サイクリングターミナル内に事務所を移した観光課

### 第1回臨時会

平成26年第1回臨時会が4月23日に行われ、予算に関する専決処分承認（平成25年度一般会計・特別会計補正予算）9件、条例に関する専決処分の承認3件、平成26年度一般会計補正予算などが提案され、承認・可決しました。

#### 補正予算（平成26年度）

一般会計補正額 1,680万円  
補正後予算総額 203億8,280万円

### 第2回臨時会

平成26年第2回臨時会が5月14日に行われ、同意3件などが上程され、教育委員会委員の任命などについて同意しました。また議員発議で会議規則の改正が可決されました。

#### 教育委員会委員の任命

（任期：平成26年5月19日～平成30年5月18日）

加藤 正和 氏（国東町）

高山 信哉 氏（安岐町）

#### 公平委員会委員の選任

（任期：平成26年5月19日～平成30年5月18日）

花木 和義 氏（武蔵町）

#### 選挙管理委員会委員および同補充員の選任

（任期：平成26年5月18日～平成30年5月17日）

#### 選挙管理委員

重光 信正 氏（国見町）

馬場 寛 氏（国東町）

中園 義和 氏（武蔵町）

河野 忠義 氏（安岐町）

#### 補充員

小田 眞男 氏（国東町）

井上 正雄 氏（国見町）

近藤 啓一 氏（安岐町）

清成 和義 氏（武蔵町）

# 予算特別委員会 3月3日

平成26年度の当初予算について、議長を除く議員全員による予算特別委員会（堀田一則委員長）を設置し、審議しました。  
一般会計・特別会計は全て原案のとおり可決しました。

## 主な審議

### 一般会計

**Q** 市税の8,546万円減(対前年度)の理由は。

**A** 個人市民税は1,045万円減で、均等割は減災・防災事業への充当を前提とし増額予定ですが、所得割が25年7月末の調定額をベースに算出すると1・6%減となります。法人市民税は3,520万円減ですが、法人割が大手企業の決算見込により減額するのが主な理由です。市たばこ税は喫煙者減少、消費税増税から減る見込みにあり、純固定資産税や固有資産等所在市町村交付金も減少する見込みです。

**Q** 市役所鶴川庁舎を世界農業遺産の研究拠点にするというのが具体的には。

**A** 天井、床、壁の補修、冷暖房施設の修繕を行い、APU立命館アジア太平洋大学の学生などが地域住民と交流しながら世界農業遺産の研究活動を行ったり、市民対象のセミナーを開催する予定です。職員の常時配置は予定していません。



世界農業遺産の研究拠点となる鶴川庁舎

**Q** 大阪府豊中市と国東市が友好都市であるが、それに関する予算額と事業内容は。

**A** 予算額は64万円ほどです。豊中まつりに参加して国東市の「さ吉くん」と豊中市のシンボルキャラクター「マチカネくん」とのコラボレーションを実施するなど、引き続き国東市のPRを行っていきます。

**Q** 予算額が少ないのでは。

**A** 具体的に進めていた交流の内容も課題がありまだ決定していませんので、今後も豊中市と協議を進めていきます。

**Q** 路線バスに対する生活路線運行補助金が前年度より1,100万円削減し、路線バス利用促進事業が約1,000万円計上されている。今後の見通しは。

**A** 国東観光バスが販売する3,500円分の回数券（販売額…3,000円）を購入した人に3,000円分の利用助成券を交付するものです。購入者は3,000円の負担で6,500円分

の国東観光バス利用が可能となります。この事業で利用者の増加につながるのかしつかり確認していきます。

**Q** 輝き続ける国東高等学校・双国校を創る会負担金が増額した理由と昨年度の効果は。

**A** 昨年度は普通科3年生を対象に大手予備校サテライト講座のDVD講座、1、2年生を対象にした添削教材活用講座、市内企業への視察研修、簿記検定支援事業、先生への指導力向上講座などを実施しました。昨年度添削教材活用講座のため、9月補正を行い、今年度の予算は昨年度の補正分を合わせた額にしています。

**Q** 子ども・子育て新制度対応システム導入委託料は新規事業であるが、内容は。

**A** 国と県と市町村を電子システムで結び、市町村が行う保育園の入所手続、県が行う保育施設の許認可、国への補助金申請などを一元化するシステムで、全国一斉に行うものです。



駐車場に整備される旧来浦小学校のプール

**Q** 学校跡地整備工事の内容は。

**A** 旧来浦小学校の体育館北側とプールを駐車場に整備、旧国東中学校の校舎跡をグラウンドゴルフなどができるよう整備、旧西安岐小学校の体育館跡地に隣接する水路の防護柵を設置する工事です。

**Q** 生活保護費の就労支援員報酬で活動状況と効果は。

**A** 稼働年齢というのがあり、学生を除いた19歳から64歳までの人が対象です。就労支援員は、対象者の家庭を訪問し、本人の現状確認を行い、ハローワークに同行して、本人の職種の希望を聞き、登録と閲覧方法も教えます。試験や面接にも同行しています。現在、就労支援員が抱えている人数は30人ほどで、就労でき、保護を廃止した人が1人います。内職を始めた人が2人、短時間のパートに就いた人が2人です。

**Q** 健康チャレンジ記念品は何か。

**A** 「さ吉くんで元気！健康チャレンジ」事業の記念品です。市が主催する健康づくり事業や、特定健診、各種健診、ウォーキング大会などに参加するとポイントを付けるものです。

個人ごとに目標を定め、平成26年度は「歩け歩け運動」「減塩」「健診受診率の向上」に取り組んでいきます。その事業の成果の表彰記念品として万歩



計などの健康グッズを考えています。

**Q** ウミガメ上陸海岸巡視活動業務委託の内容は。

**A** 近年、市内で産卵が確認されているウミガメの産卵箇所やふ化に関わる巡視活動について委託するものです。定期的な巡視活動や清掃活動、卵の冠水や鳥獣からの保護、状況の定期報告や主な対象海岸は、国東町の黒津崎海岸、深江海岸などで、委託期間は、5月から9月末までと予定しています。



卵からふ化し、海に帰る子ガメ  
(黒津崎海岸)

**Q** 中学校29教室に冷暖房機器を設置する予算が約5,000万円あるが積算根拠は。また小学校分はどう考えているか。

**A** 1つの教室に冷暖房機器を設置した場合、設置費は約128万円ですが、各学校で電気設備の工事が必要となり、高圧受電設備の改造工事費約598万円、校舎内の電気配線などの改修費約690万円が必要です。小学校については中学校に設置した以降に教育効果の検証を行い、財源や機器など総合的に判断をして、方向性を出したいと考えています。

**Q** 農業遺産ブランド推進事業の中でファンド1,500万円とあるが、説明を。

**A** 大分県が国東半島宇佐地域の世界農業遺産を継続的に支援するために、ジアス次世代継承ファンド(仮称)を新年度に創設をします。複数の金融機関と連携して、県が15億円、金融機関などで45億円、総額60億円の基金を積み立て、運用

益を世界農業遺産地域の生態系や農村景観、農業に関わる伝統行事などの保全活動に助成するものです。運用益は、年間3,500万円ほどを見込んでいますが、初年度は、基金の設立の準備期間も含めるために、1,500万円ほどを見込んでいます。

**Q** 安岐漁港道路舗装工事の事業内容は。

**A** 平成24年度に策定した漁港機能保全計画に基づき、安岐漁港の荷さばき用地南側の漁港道路の張り替え工事と側溝蓋の取り替えを行います。漁港機能保全計画は、漁港機能の長寿命化を図る目的で策定したもので、平成26年度採択予定となっており、事業費465万5,000円、事業内訳として国が50%、県が20%、市が30%です。

**Q** 石積み堤防での波による土の吸い出しや堤防のひび割れなど、施設整備の劣化が見られる箇所もあり、今後の施設の改修管理費用が増大することが予想されると資料にあるが、その工事も漁港機能保全計画に上がって

るのか。

**A** この事業の要件として、登録漁船、利用漁船が50隻以上、または、陸揚げ金額、概ね1億円以上の漁港が対象です。それ以外の漁港についても計画を策定することとされていますので、今後、国の動向を見ながら、要件などの緩和がなされれば、本事業での対応を図りたいと考えています。

**Q** 国東市地域商社出資金とは。

**A** 資本金1,000万円（国東市出資500万円・民間会社出資500万円）の予定です。形態は株式会社で、組織は無報酬の代表取締役1人が会社経営を行い、国東市は地域おこし協力隊員2人を募集、雇用して、業務連携、業務支援という形で地域商社の業務運営に参画したいと考えています。業務は、地域内事業者の商品取引、受注、発注、決済の一元的な管理、また窓口業務の一元化を行い地域の農林水産物や加工品などの販路の開拓、新商品の開発、ブランド化の推進を図っていきます。

**Q** 損失が出た場合の補償は。

**A** 仮に損失が出た場合、国東市としては株主としての責任以外は負わないものとし、金融機関に対しても損失補償契約や債務保証などの財政的な援助、補填は考えていません。地域商社の経営責任は代表取締役であり、その経営について市が常に監視、検証をしながら、機能を果たし地域経済の活性化につながるように連携体制を整えたいと考えています。

**市民病院事業特別会計**

**Q** 予定キャッシュフローが赤字になる要因と対策は。

**A** 企業会計（病院事業会計）の予算づくりは、事業収益は厳しく見積もり、事業費用は余裕を持つて行います。これが赤字の要因かと思えます。しかし、経営は逆の努力をせねばなりません。病床稼働率を良くして入院患者数を増やし、郡市内の開業医との連携を密にしながら、企業収益を増やす努力をします。一方、事業費用をできるだけ抑え、経営努力会議を今後も実施していけば、

地域医療を守られる市民病院であり続けられると思っています。

**予算特別委員会  
委員長報告**

委員長 堀田 一則

本委員会で審査しました案件は、今回付託を受けました議案第10号「平成26年度国東市一般会計予算」から議案第22号「国東市市民病院事業特別会計予算」までの13件です。委員会は3月3日に開催し、執行部から副市長以下関係職員の出席を求め、歳入歳出について順次審査を行いました。

審査の結果、採決にあたり討論を求めましたところ討論もなく、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定しました。



## 読書活動推進計画の中で 司書の配置計画は

— 学校司書の全校配置を目指す —



学校司書と連携して読書指導 (富来小)

### 議員

学校図書館活用推進事業の4年間の成果と課題は。

### 学校教育課長

モデル3校の成果としては読書センターとしての役割の充実です。学校司書と連携した読書指導を行ったことにより子どもの読書量が2、3倍に増えただけでなく、学年に応じた本を読むようになり、より質の高い読書へつながることができました。また、自ら進んで調べて学習を行い、主体的に学ぶことができるようになりました。課題

は、モデル校の取り組みを全学校の図書館教育として充実させていくことです。

### 議員

読書活動推進計画で司書の配置計画は。

### 図書館長

平成24年12月に策定しました「国東市子ども読書活動推進計画」の中では、学校司書の全校配置を目指したいと思っています。

### 議員

携帯電話などを所持している児童・生徒の把握、指導や対策は。

### 学校教育課長

所持率は小学校6年生が228人中48人で21・5%、中学生は715人中175人で24・5%です。児童、生徒や教職員、保護者を対象に講演会を実施し、指導しました。

### 議員

携帯電話などでトラブルや依存症に陥ったりしているケースはないか。

### 学校教育課長

残念ながら国東市内でも発生してい

ます。保護者と連携し、各家庭においてルールづくりや購入時期の検討を行うていくことが必要と考えます。

### 緊急通報装置の

### 設置条件を緩和しては

### 議員

緊急通報装置(サスケ)の設置件数、設置後の通報の件数、効果は。

### 福祉事務所長

この緊急通報システムは平成18年4月1日に運用を開始し、実際の設置稼働台数は768台です。通報件数は5,850件です。緊急時の対応だけでなく、1人暮らしの孤立感や孤独感を解消し、安心感を与えているのが最大の効果であると考えています。

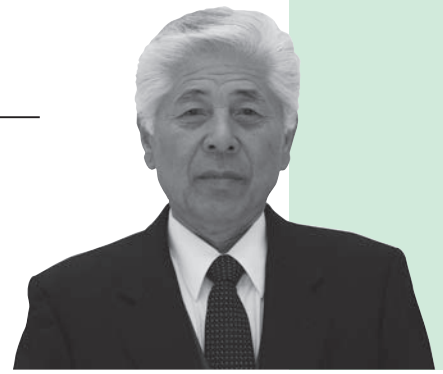
### 議員

75歳という年齢制限を撤廃して、希望するすべての高齢者宅に設置するという方向性は見出せないか。

### 福祉事務所長

今後、介護予防なども含めた高齢者に対するサービスを一括して計画していく中で考えていきます。





## 小規模集落の現況と今後の対策は

— 住民が主体的に地域づくりに  
参加する体制の整備を図る —

議員

人口の急速な減少と高齢化が進んでいる。市内の小規模集落の現況は、

政策企画課長

24年度は22集落で、25年度は25集落に増加しています。また、高齢化率45%以上の地区を予備軍とした場合、現在23地区あり、今後確実に増加するものと思われま

議員

集落支援員設置による効果は、

政策企画課長

毎年3月31日の住民基本台帳で小規模集落の確認をして、その全ての地区に区長推薦により支援員1人を配置しています。配置の効果は、区長と連携し、地域の問題点や活性化策の議論や、民生委員と連携して高齢者などへの手厚い配慮をしています。また、毎月の日誌の提出で集落の現状や課題を市へ報告、年に2〜3回の合同会議で意見交換し自分の地域の活性化を目指しています。

議員

増加する小規模集落とその対策は、

政策企画課長

今議会に提出している「第2次国東市総合計画」で、地域づくりの方針として、これまで実施した政策を検証し地域の歴史や文化、過疎対策など、複数の行政区を横断的に振興する地域づくり体制を確立するとしています。



草刈りなどを手伝う小規模集落応援隊も活性化策の一つ

昨年受けた3つの認定・登録  
どう活かすか

議員

昨年認定・登録を受けた「ロングトレイル」、「風景街道海への道」、「世界農業遺産」を、市としてどのように活用する計画を持っているのか。

商工観光課長

「国東半島峯道ロングトレイル」が九州で初めて認定され、昨年、香々地町夷谷の実相院から国東町岩戸寺までの13キロが完全オープンしました。「海への道」は、風景街道を活用しペトロカスイ岐部公園から日出町の大分トラピスト修道院までの巡礼ウォーキングコースを、平成26年秋のオープンに向け準備しています。また、「世界農業遺産」は、市役所鶴川庁舎を研究拠点として受入態勢の準備や観光への活用、都市と農山漁村の交流促進に取り組み、農林水産業の発展と地域の活性化を図ります。



## 機能別消防団制度の導入を

— 条例定数を確保し、  
前向きな制度に取り組む —

### 議員

平日、日中に発生した火災などに  
対応する消防団員をどう確保するの  
か。

### 消防長

条例定数に対する充足率は99・1%  
あり、適正な団員数は確保できていま  
すが、少子高齢化、遠距離通勤などで  
一部地域では団員確保に困難をきたし  
ています。消防団員の昨年の平均出動  
数は34人であり、常備消防と協力し合  
いながら、消防活動を行っています。

### 議員

充足率は高くとも、市民から見  
ると団員が少ない。県内でも一番過疎  
の進む国東市が率先して機能別消防  
団を確立すべきではないか。

### 消防長

機能別消防団の制度は理解していま  
すが、充足率を満たしていること、団員が  
機能別消防団に移行する恐れがあること  
火災現場での指揮命令系統の混乱が予想  
されることなどから導入には至っていま  
せんが、研究しながら前向きな制度に取  
り組んでいきたいと思えます。

シーニックバイウェイに認定  
された国道213号の景観保存は

### 議員

昨年3月に認定されてからの現在  
までの取り組みは。

### 政策企画課長

みなとオアシスSea級グルメ全国  
大会in大分にてガイドマップを作成し、  
松原のぶえさんと花岡優平さんの「し  
あわせの旅路」という応援歌のCDを  
発売しました。今後は48景Tシャツの  
展示、案内標識の設置、巡礼をテーマ  
としたウォーキングコースのオープン  
などの準備を進めます。

### 議員

深江の金比羅岩に倒壊のおそれが  
あるが、保全する考えはないか。

### 建設課長

対策方法としては、人工リーフ、岩  
礁の補強工法、岩の周りをコンクリー  
トで巻く方法などが考えられますが、  
具体的な対策は考えていません。

### 議員

20年前に開運橋の架橋工事の際に、  
堤防にあった常夜灯が御祖（みお  
や）社と呼ばれる権現社に設置され  
ている。元の位置に戻せないか。

### 文化財課長

常夜灯は昭和60年に国東市の指定有  
形文化財となっています。所有者の浦  
手区が県土木に移転申請をし、文化財  
課に所在場所の変更届をすれば移転は  
可能です。

### 建設課長

県土木事務所に確認をしたところ、  
港湾区域内で支障がないところであれ  
ば、条件により移転は可能ということ  
でした。



江戸時代に灯台として活躍した常夜灯

## 一 / 般 / 質 / 問 丸小野 宣康 議員 (新風会)



## 国見トンネル照明工事 進んでいるのか

— 照明器具の生産が間に合っていないが、4月末には完成予定 —

議員

平成25年9月の一般質問において国見トンネルの照明器具取り替えを25年度中に行うと言っていたが、未だ工事が着手されていない。どうなっているのか。

建設課長

LED照明器具の工場生産が間に合わず納入が遅れており、製品の納入が3月になるとのことです。4月末に完成予定です。26年度は松ヶ尾トンネルの照明を取り換える予定です。

議員

市道および河川の維持管理については、高齢化が進み地域での作業が大変困難となってきたが。

建設課長

報償金を利用し、今後もできる限り可能なところは地域でお願いしたいと考えています。これまで国の緊急雇用創出事業として、2班7人体制で環境整備や側溝清掃、枝打ちを行ってきました。26年度からは補助金はなくなりますが、単費で最低限の体制、1班3人体制で緊急度の高いところから対応していく予定です。河川の堆積土などにつきましても、現地確認し撤去していきます。

議員

農道舗装などの事業拡大はできないか。

農政課長

45%補助の農道、水路などの維持管

理補修や舗装工事は申し込みが多く、全ての要望にお応えできない状況です。来年から始まります日本型直接支払中の農地維持の向上部分ということで農道などの舗装も一部できるように取り組みがありますので、周知していきたいと思っています。

議員

コミュニティバスの利用状況や問題点の改善策は。

政策企画課長

平成24年度の平均利用者数は8人となっており、年々減少傾向にあります。今後も路線バスと合わせて路線域の方々に積極的にバスを利用していただけるような広報などを行っていくとともに、要望や需要の調査に基づき、利便の向上に向けた運行形態の改善や新たな交通空白地域の点検を行うなどの取り組みをしていきたいと考えています。

平成26年度事業で路線バスの運賃軽減策として、3,000円分の回数券購入により、6,500円分の乗車が、国東観光バスが運行する路線で可能となります。

議員

若者の定住対策については。

政策企画課長

市内の保育園、保育所の保育料を軽減する事業や任意の予防接種の助成事業拡大など、いろいろな若者定住対策

を実施して人口増加都市国東の実現を目指します。

議員

空き家対策の現状は。

政策企画課長

国東市空き家バンク登録制度を実施しており、平成26年1月末現在で102件の物件登録をいただき、45件が交渉可能です。25年度は空き家バンクを通して約40人が移住してきています。空き家情報の提供について市民の方々のご協力をお願いしたいところです。

総務課長

危険な空き家の処理につきましては、解決したのは現在のところ6件です。

議員

耕作放棄地の増加により住環境の悪化が進んでおり、早期の対策が必要である。ヤギを放牧して除草し、オリーブ栽培を推進してはどうか。

農政課長

「大分県里の暮らし支援事業補助金」を活用し、ヤギの共同飼育によるヤギプロジェクトを立ち上げ、耕作放棄地の解消や交流の場を作り、生きがい作りとして取り組んでいる事例があります。本市でも「国東市里の暮らし支援事業補助金」や「耕作放棄地再生利用緊急対策事業」があるので、各種課題解決の方策として取り組みを検討したいと思っています。





## 水田農業政策はどう変わるのか

### 一 農地中間管理機構の創設など 4つの改革 一

**議員**

国は平成26年度から水田政策を大きく変えようとしている。どう変わるのか。それに対し市はどう対応するか。

**農政課長**

国の新たな農業農村政策は4つの改革が主な内容で、「農地中間管理機構の創設」「経営所得安定対策の見直し」「水田フル活用等米政策の見直し」「日本型直接支払制度の創設」です。

経営所得安定対策の見直しは、米の直接支払交付金が10a当り1万5千円から7千5百円に減額され、30年産から廃止になります。



市内のあちこちで田植えが進む（5月撮影）

水田フル活用等米政策の見直しでは、

飼料用米と米粉用米が10a当り8万円であったのが、収量に同じ10a当り5万5千円から10万5千円の助成に変わります。

**議員**

日本型直接支払制度についてはどうか。

**農政課長**

第1に農地維持支払は、農業者のみの活動も可能で、交付単価は10a当り3千円です。第2に資源向上支払は、農業者に住民を含む活動組織の取り組みで10a当り2千4百円の交付となります。施設の長寿化の活動も行いますと、さらに10a当り4千4百円が加算されます。

**議員**

農地中間管理機構はどういうものか。

**農政課長**

農業経営をリタイアする農家から農地を借り受け、担い手に貸し付けて農地を集積できるようにする中間的な受け皿で各県ごとに創設します。

**議員**

戦略作目で市が勧める作目は何か。

**農政課長**

国の経営安定対策における戦略作物

は、麦、大豆、飼料作物などで、本市

の重点作目はなす、ししとう、小ねぎ、にんにくなど8品目です。26年度はバジルや大麦若葉を検討したいと思っています。

**議員**

中山間地域直接支払が法制化されようとしている。市の取り組みは。

**農政課長**

平成12年にスタートし、5年毎に見直しを行うたびに継続が不安定視されていきましたが、法制化されますと、安定した財源が見込めますので、今取組んでいる73の集落、またこれから取り組もうとする地域においても、長期的に運用を検討していただき、多くの集落に積極的に推進を行います。

**議員**

農業後継者不足対策案はないか。

**農政課長**

市内15の農業法人が土地利用型農業を展開しておりますが、常時雇用ができていません。熊本の津市内の12の法人が、人材の確保と育成を図る目的で統合し、273haの農業法人を設立した例もあります。広域的な法人経営体の育成も必要かと思えます。

一 / 般 / 質 / 問 唯有 幸明 議員 (創世会)



# エコなまちづくり 防犯灯・街灯のLED化に助成は

— 今後の検討課題としたい —

**議員**

防犯灯、街灯を管理する自治会にとって電気料や器具の取り替えなど負担が増すばかりだが、省エネ、節電のためのLED化に対しての助成はできないか。

**総務課長**

市内には約3,250基の防犯灯があり、その中で市が管理する防犯灯が約1,200基あります。故障したものなどはLEDに取り替えています。全てを切り替えるのは多額の費用がかかります。整備方法などを含め総合的に検討していきます。

## 農業振興に対する各種助成は

**議員**

転作補助金の上乗せとしての産地交付金制度が導入されたが本市の取り組みは。

**農政課長**

地域の特色ある魅力的な産品、産地づくりの観点から8品目を選定し地域の戦略作物として支援を検討しています。そのほかバジルや大麦若葉なども対象として検討しています。

**議員**

カボス植栽への助成制度は。

**農政課長**

5ha以上の団地を作る場合、「農山漁村活性化プロジェクト交付金」を活用できます。また、5反以上で戦略作物のカボスであれば「次世代を担う園芸産地整備事業」があります。作付予定地が耕作放棄地なら障害物除去や整地などを対象とした補助制度があります。

**議員**

5反以下で新植する農家に対して植栽とシカネットの同時施工ができるような補助制度はないか。

**農政課長**

国の農山漁村活性化プロジェクト交付金であれば可能ですが、それ以外は市のシカネット資材補助事業を有効に活用していただきたいと思っています。

**議員**

圃場畦畔の除草作業軽減策について、市としての取り組みは。

**農政課長**

草刈り作業が年5回から2回に減少したという法面緑化カバープランツを推奨しています。また中山間地域等直

接支払制度の中で法面のコンクリート張りも可能だと考えます。

## 市内で世界農業遺産などの 認知度を上げるために

**議員**

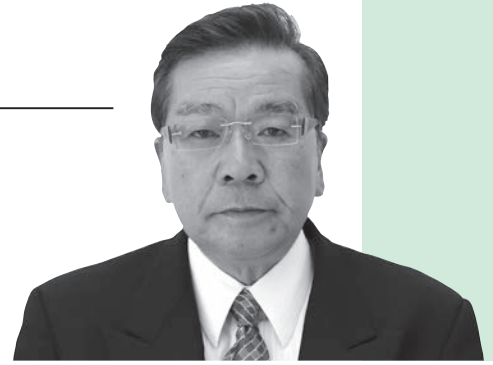
世界農業遺産、ロングトレイル、海への道の認定で市内外が注目されつつあるが、市民の関心は今ひとつと感じる。そこで市民自らが選ぶ「国東の自然百選」や「わが町の宝ベスト10」というような形で市民に公募を呼び掛けてはどうか。

**商工観光課長**

現在、国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会主催で、農林水産業の営み、素晴らしい景観、歴史、文化、生物多様性をテーマにフォトコンテストの募集を行っており、観光素材として活用していきたいと考えています。



景観の良い海岸線が続く国道213号



## 住環境整備をどう進めるのか

### — 第2次総合計画に沿って 着実に着う —

**議員**

公共下水道への現在の加入状況、負担金、分担金の収納状況、収納率はどうか。

**上下水道課長**

加入率は国見、武蔵、安岐地区では70%を超えています。安岐地区は63・5%、安岐町朝来地区は51・6%です。負担金・分担金の収納率は24年度決算時で97・9%、過年度分1・5%です。収納状況は現年度分が667万4,950円の収入、収入未済額14万2,000円です。過年度分は13万5,600円の収入で不納欠損額4万1,600円、収入未済額887万1,100円です。

**議員**

負担金軽減は考えていないか。

**上下水道課長**

各処理区の工事費により負担金の額を設定していますので、負担の公共性から軽減は考えていません。

**議員**

使用料の収納率、収納状況は。

**上下水道課長**

平成24年度決算で、現年度分98・8%、過年度分が13%です。現年度分は2億3,073万680円の調定に

し2億2,799万3,540円の収入、収入未済額274万620円です。過年度分は1,325万7,550円の調定に対し172万2,310円の収入で、不納欠損額は11万3,030円、収入未済額が1,142万2,210円です。

**議員**

企業や施設など大口利用者への負担金、使用料の軽減はできないか。

**上下水道課長**

一般の利用者と同様の料金体制となっており、負担金、使用料の軽減は考えていませんが、27年度開催の水道料金等審議会で検討したいと思います。

**議員**

住環境整備の観点から、下水道工事後の市道整備、下排水路整備はどのように進めるのか。

**上下水道課長**

下水道工事後の道路整備は、通行に支障を来す状況であれば緊急度の高い箇所から改善に努めたいと思います。

**建設課長**

市道の舗装整備は21年度から国の社会資本整備交付金により計画的に行っています。下排水路整備も危険箇所などがあれば、現地確認のうえ順次対応

**議員**

街路灯、防犯灯の整備および公園整備をどのように進めるのか。

**総務課長**

防犯灯設置は区長からの要望に基づき整備を進めています。25年度53基の整備をしています。今後も要望に沿って進めていきます。

**財政課長**

公園の必要性は特に子育て世代からの要望がありますが、大型遊具の設置、公園整備をする場合、多額の予算が必要のため、現時点では計画していません。



平成24年4月に完成した、たいたい公園 (安岐町)



# 3月定例会 委員会報告

## 総務常任委員会

委員長 大谷 和義

当委員会に付託されました議案7件、継続審査分の請願1件につきましては、2月27日に委員会を開催し、消防長、関係課長および関係職員の出席説明を求め慎重に審査しました。

議案第23号「第2次国東市総合計画について」は、本日（3月6日）、中身の訂正が一部ありましたので、その点につきましては本日（同）委員会を開催して審査しました。

議案第23号「第2次国東市総合計画について」、総合計画は今後の新しい国東市を創っていくための計画であり、それを実現するための目標でもあります。計画の実現が困難であろうと思われる事項も、実現に向けて取り組んでいくという姿勢が大事であります。計画の実現に向け、議会も協力するので、職員も一層の努力をしていただきたいとの意見がありましたことを報告いたします。

審査の結果、各議案とも、採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、継続審査中の平成25年請願第6号「大分県と四国電力との防災協定の締結を要望する意見書の提出を求める請願について」を議論しました。伊方原発において事故が起きた場合、愛媛県を通じて大分県に情報が伝達されるようになっていきます。仮に伊方原発で、福島第一原発級の事故が起これば、大分県も大変な被害を受ける可能性があります。ましてや、海を挟んで位置する国東市にとっては多大な影響を受けると思われます。福島第一原発の事故の場合、情報伝達の遅れや情報が伝わらないまま市民の被ばくが進んだと指摘されています。そのためにも、大分県も愛媛県と同じタイミングで四国電力から情報が入るようにすることが必要であり、大分県としても四国電力と防災協定を締結する必要があるとの判断から、本請願については全会一意で採択すべきものと決しました。

## 文教厚生常任委員会

委員長 木付 親次

当委員会に付託されました議案11件につきましては、2月27日に委員会を開催し、関係課長の出席説明を求め慎重に審査しました。

審査の結果、各議案とも採決にあたり討論もなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決定いたしました。議案第1号「平成25年度国東市一般会計補正予算（第9号）の関係部分」の中で、高齢者肺炎球菌ワクチンの接種率を上げるため、高齢者に周知徹底するよう指摘がありました。

次に、継続審査の請願第8号「教職員が保護者や地域等とつながり、地域に根ざした学校教育活動ができるための環境づくりを求める請願」につきましては、1月28日に委員会を開催し、教育委員会の見解を求め、審査いたしました。審査の結果、採決で、本請願は不採択すべきものと決しました。その主な理由は、新採用から10年でいろいろな地域を経験することで力が付き、人材育成が図られること、また、人事においては行き過ぎた異動がないよう配慮がなされていることであります。

## 産業建設常任委員会

委員長 一丸 政春

当委員会に付託されました議案13件につきましては、2月28日に委員会を開催し、関係課長の出席説明を求め慎重に審査しました。

審査の結果、各議案とも、採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決定いたしました。



# 議案等議決結果一覧

## 平成26年第1回定例会（平成26年2月17日～3月6日）

### 【市長提出議案】

専決処分の報告について（和解金の支払いについて）	報告
債権放棄の報告について	報告
専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）	報告
平成25年度国東市一般会計補正予算（第9号）	原案可決
平成25年度国東市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
平成25年度国東市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
平成25年度国東市介護保険事業特別会計補正予算（保険事業勘定第3号 介護サービス事業第3号）	原案可決
平成25年度国東市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
平成25年度国東市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
平成25年度国東市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
平成25年度国東市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
平成25年度国東市民病院事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
平成26年度国東市一般会計予算	原案可決
平成26年度国東市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決
平成26年度国東市立国東自動車学校特別会計予算	原案可決
平成26年度国東市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決
平成26年度国東市介護保険事業特別会計予算	原案可決
平成26年度国東市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決
平成26年度国東市簡易水道事業特別会計予算	原案可決
平成26年度国東市公共下水道事業特別会計予算	原案可決
平成26年度国東市特定環境保全公共下水道事業特別会計予算	原案可決
平成26年度国東市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決
平成26年度国東市浄化槽設置事業特別会計予算	原案可決
平成26年度国東市工業用水道事業特別会計予算	原案可決
平成26年度国東市民病院事業特別会計予算	原案可決
第2次国東市総合計画について	原案可決
地方公営企業法の適用を受ける事業の剰余金の処分等に関する条例の制定について	原案可決
国東市行政組織条例等の一部改正について	原案可決
国東市福祉事務所条例の全部改正について	原案可決
国東市消防長の任命資格を定める条例の全部改正について	原案可決
消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備に関する条例について	原案可決
国東市手数料条例の一部改正について	原案可決
国東市社会教育委員条例の一部改正について	原案可決
国東市設置施設周辺地区環境美化促進条例の一部改正について	原案可決
国東市営住宅条例の一部改正について	原案可決
国東市火災予防条例の一部改正について	原案可決
国東市損失補償基金条例の廃止について	原案可決
国東市大恩こども館条例の廃止について	原案可決
土地の取得について	原案可決
財産の無償譲渡について	原案可決
指定管理者の指定について	原案可決
指定管理者の指定について	原案可決
市道の路線廃止について	原案可決
市道の路線認定について	原案可決
国東市職員等の旅費に関する条例の一部改正について	原案可決

### 【議員発議】

国東市議会委員会条例の一部改正について	原案可決
国東市議会政務活動費の交付に関する条例の制定について	原案可決
大分県と四国電力との防災協定を求める意見書案	原案可決

### 【請願】

大分県と四国電力との防災協定の締結を要望する意見書の提出を求める請願について	採 択
教職員が保護者や地域等とつながり、地域に根ざした学校教育活動ができるための環境づくりを求める請願	不採 択

## 平成26年第1回臨時会（平成26年4月23日）

### 【市長提出議案】

専決処分の承認を求めることについて（平成25年度国東市一般会計補正予算第10号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（平成25年度国東市立国東自動車学校特別会計補正予算第2号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（平成25年度国東市国民健康保険事業特別会計補正予算第3号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（平成25年度国東市介護保険事業特別会計補正予算 保険事業勘定第4号 介護サービス事業勘定第4号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（平成25年度国東市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第3号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（平成25年度国東市簡易水道事業特別会計補正予算第4号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（平成25年度国東市公共下水道事業特別会計補正予算第3号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（平成25年度国東市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算第3号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（平成25年度国東市農業集落排水事業特別会計補正予算第2号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（国東市税条例等の一部改正）	承認
専決処分の承認を求めることについて（国東市国民健康保険税条例の一部改正）	承認
専決処分の承認を求めることについて（国東市病院事業に係る料金条例の一部改正）	承認
専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）	報告
平成26年度国東市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
監査委員の選任について	同意

## 平成26年第2回臨時会（平成26年5月14日）

### 【市長提出議案】

専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）（4件）	報告
教育委員会委員の任命について（2件）	同意
公平委員会委員の選任について	同意

### 【議員発議】

国東市議会会議規則の一部改正について	原案可決
--------------------	------



## 特別委員会 調査報告

議会改革特別委員会と新庁舎建設に関する調査特別委員会は付託された調査が終了し、3月定例会で調査結果を報告しました。

### 議会改革特別委員会

委員長 宮永 英次

議会改革特別委員会は、平成22年4月30日の臨時議会で希望した8人の委員によって設置されました。

議会改革はまったなしの状況の中、「できるところから取り組もう」を合言葉に、最終目標を「議会基本条例の制定」とし、調査項目を設けながらこれまで44回の委員会を開催し、調査、検討を重ねてきました。調査項目や改革の中身について、これまでに実現した主な項目をあげると ①ケーブルテレビの中継 ②議会報告会の開催 ③会派制の導入 ④一問一答方式の導入 ⑤議案質疑の通告制 ⑥議員定数の見直しなど多岐にわたりました。

こうした改革を着実に実施する一方で、議会の使命、議会の活動原則を定めた「議会基本条例」

議会基本条例に基づいて議会報告会を実施



制定案を、平成25年3月26日の第

1回定例会に提案、可決され、同4月1日から施行することになりました。

議会改革は永遠の課題であり、これからも常に「市民に開かれた議会」「信頼される議会」「行動する議会」を目指し、議会の活性化に取り組んでいかなければなりません。

これまでの4年間、本委員会の調査にご協力、お力添えをいただいた、本当に多くの関係者の皆さまに深く敬意を表し、さらなる議会改革の進展を期待して、本特別委員会の報告といたします。

### 新庁舎建設に関する調査特別委員会

委員長 秋國 良二

新庁舎建設に活かすため先進地を視察



新庁舎建設に関する調査特別委員会は、平成24年6月議会において、新庁舎建設に関し議会の立場から財政的裏付け、議会棟建設、建設位置を除く建設計画についての調査を行うことを本会議で付託され、委員7人にて設置されました。

第1回委員会を平成24年7月30日に開催し、平成26年1月20日までの期間、13回開催しました。先進地視察は、新庁舎の建設経緯や新築工程を視察目的に豊後大野市へ赴きました。また、議場や議会棟は、東京都千代田区議会と千葉県東庄町議会を視察しました。千代田区議会の多目的議場は議会で使用する場合使い勝手が悪く、議会以外で利用はされていないということでした。東庄町議会の円型議場についても、円型であるがためのス

ペース利用が難しいとのことでした。結論として多目的の使用はせず、円型よりも箱型の議場が良いという結論に達しました。

市の庁舎建設室と議会棟を中心に話し合いを重ね、お互いの意見を議論してより良い庁舎建設の調査をすることができました。

終わりに庁舎建設室のご協力と委員各位のご協力に感謝して本特別委員会の報告とさせていただきます。

## 第2回臨時会で特別委員会設置

5月14日開催の臨時会において、2つの特別委員会が設置されました。

国東市議会基本条例に規定した項目の調査、検証をする「議会活性化特別委員会」と庁舎建設に関して議会の立場から進行過程、庁舎施設整備、

## —議会活性化と庁舎建設調査—

議会棟の設備などの調査、検証をする「庁舎建設調査特別委員会」です。いずれも期間は調査が終了するまでです。各委員会の委員構成は4ページに掲載しています。



## 議会の動き

- 2月 10日 議会運営委員会
- 13日 全国過疎地域自立促進連盟理事会  
(東京都)
- 17日～3月6日 第1回定例会
- 17日 全員協議会
- 26日 全員協議会
- 27日 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 28日 産業建設常任委員会
- 3月 3日 予算特別委員会
- 6日 議会運営委員会
- 4月 14日 大分県市議会議長会定期総会  
(日田市)
- 23日 第1回臨時会
- 24日 九州市議会議長会定期総会  
(沖縄県)
- 5月 7日 議会運営委員会
- 会派代表者会議
- 14日 第2回臨時会
- 議会活性化特別委員会
- 15日 広報特別委員会
- 22日 議会活性化特別委員会
- 23日 全国民間空港所在都市議会協議会  
定期総会 (東京都)
- 26日 産業建設常任委員会
- 27日 庁舎建設調査特別委員会
- 28日 全国市議会議長会定期総会  
(東京都)



### 表紙写真の説明

行入地区の初夏の風物詩、「行入ダムのこいのぼり」がことしも設置されました。4月20日、国東町行入地区の有志で作る「行入見来会」が雨の降る中作業を進め、300匹のこいのぼりを泳がせました。ゴールデンウィーク中は、多くの家族連れなどが訪れ、優雅に泳ぐこいのぼりを楽しみました。また、行入ダム敷地内にはパークゴルフ場もあり、参加者は、青空のもと風に揺れるこいのぼりに見守られながら、さわやかな汗を流しました。

## 議会を 傍聴しませんか

次回、6月定例会の開催予定は

**6月上旬**です

傍聴を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。また、当日の受付も行っています。

☎0978-72-5196 (直通)

### 編集後記



入梅の候、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

このたびの4月13日の国東市議会議員選挙によって新たに20人の議員が選出され、協議の結果、特別委員会の設置により広報委員会はまた新たなメンバーで歩み出しました。名前もこれまでの「議会広報編集特別委員会」から「広報特別委員会」と改め、従来の「住民に愛され親しまれる国東市議会だより」の作成のみならず、今回から地域の皆さまとの話し合いを重視した「議会報告会」も企画運営していくこととなりました。また、今年度から政務活動費の活用も組み入れられ、議員個人や会派の活動による成果も期待されています。

広報委員会としては、新人が多い中ではありますが、引き続き地域皆さまにご愛読いただけますよう、全力で編集に努めますとともに地域での議会報告会が実り多いものになるよう努力いたします。引き続きのご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

広報特別委員長 吉田 眞津子

発行責任者 馬場 将郎  
 広報委員長 吉田 眞津子  
 〃 副委員長 宮 正敏  
 〃 委員 後藤 貴志  
 〃 委員 石川 泰也  
 〃 委員 宇都宮 郁  
 〃 委員 瀧口 公明